

「越谷市^{もくいく}木育推進事業」を開始します

越谷市では、8月から木育推進事業を開始します。この事業は、市内の未就学施設に通う5歳児(年長児)を対象に、県産木材で作られたマグネット付木片を知育教材として活用し、児童の創作意欲をかきたて五感の成長を促すとともに、「木育」を通じ自然との関わり・生命尊重への理解を促すことを目的に行うものです。

<事業概要>

1 事業実施時期

事業の実施を希望する園において、教材が委託業者から納品され次第順次実施(8月上旬から11月中旬まで)

2 事業内容

- ・木との触れ合い(木片をヤスリがけして手触り、香りを感じる)
- ・クラスメイトの木片を壁面等に寄せ集め、保育中や自由遊びの中で児童の自由な発想により様々な形を創るほか、数字などの学習にも活用する
- ・木育に関する啓発リーフレットの活用により森林環境の大切さ等の理解を促す

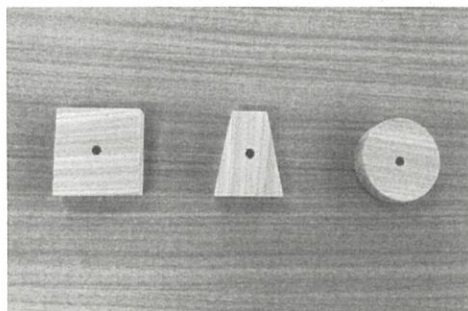
3 対象者

施設種別	対象施設総数	実施希望施設数	年長児人数
私立保育園	20	16	356人
認定こども園	9	3	192人
私立幼稚園	20	6	432人
公立保育所	18	18	455人
計	67	43	1435人

4 その他

今後、毎年度5歳児(年長児)に対し継続的に当該事業を行います。

当該事業の実施にあたっては、森林環境譲与税を活用します。



マグネット付木片(1セット)

「木育^{もくいく}」とは・・・

市民や児童の木材に対する親しみや木の文化への理解を深めるため、多様な関係者が連携・協力しながら、材料としての木材の良さやその利用の意義を学ぶ、木材利用に関する教育活動(平成18年9月「森林・林業基本計画」)

【問い合わせ】子ども家庭部保育入所課長 豊田 裕二

電話048-963-9167